

第18回プチパワーアップセミナー

強度行動障害

～やるべきことは決まっている・そして、これから～

講師

澤 月子 氏

プロフィール

熊本大学教育学部卒
大阪府立富田林養護学校・京都府立向日が丘養護学校教諭
京都市発達障害者支援センター「かがやき」副センター長
南山城学園スーパーヴァイザー・短期大学非常勤講師。
現在地域生活支援センター「ふかくさ」・NPO 法人「若者と家族のライフプランを考える会」理事・NPO 法人ピュアなどにアドバイザーとしてかかわっています。

資格

臨床発達心理士・自閉症スペクトラム支援士 Exp.



研修概要

「強度行動障害」がマスコミに登場する時、預かってくれるところがなく困った家族と行動障害の様子が画面を覆うことが多いです。でも、そこに、これまで関わってきた専門家と言われる人たち(療育機関・学校・事業所・ヘルパーなど)の分析が登場することは少ないと思いませんか？きっかけとなったことや強度にしてきた環境の在り方や経過、そしてもともとの障害特性の分析はしっかりなされているでしょうか？そもそもアセスメント(感覚や認知のレベル、行動の動機など)がやられている例が少なすぎます。「やるべきことは決まっている！」のです。それを一つ一つ皆様とご一緒に明らかにできる貴重な機会となれたら、と願っています。

プチパワーアップセミナータイムスケジュール(予定)

令和8年6月27日(土) スケジュール

- 13:00 開始 開会のあいさつ。諸注意など。
:05 第一講義 90分間
- 14:35 メイン講義終了 休憩 10分間
:45 第二講義 講義、演習
- 16:35 閉会の挨拶 諸連絡 終了
:40 終了
:40 オフ会20分くらい。ご参加の皆さんで感想などお話しませんか？

第18回プチパワーアップセミナー

開催テーマ

「強度行動障害～やるべきことは決まっている・そして、これから～」

開催目的

知的障害福祉士の会は、日本知的障害者福祉協会の認定資格である知的障害者福祉士、知的障害者援助専門員の資格取得者を中心として構成されています。当会ではこのネットワークをひとつの社会資源と考え、現場の職員及び支援者が支援を展開する上での知識や支援技術の向上、知的障害に関する理解を深めることを目的としてセミナーを開催しております。

今回のセミナーでは、今までにご参加いただいた方のアンケートでご希望が多かった、「強度行動障害の方の現場での対応」ということで、自閉症スペクトラム支援士 Exp.である澤月子先生の座学とアセスメントシート作成の演習をおこないます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主催 知的障害福祉士の会

後援 埼玉県、埼玉県発達障害福祉協会、東京都発達障害支援協会

協賛 株式会社松葉屋（生活介護 ひとは）

期日 令和8年6月27日(土) 13:00～16:40（終了時間は予定）

実施方法 Zoomを使用したオンライン研修

定員 50名程度（定員になりしだい終了とさせていただきます）

参加費 3,000円

日程 別ページに記載してあります。ご参照ください。

参加申し込み方法

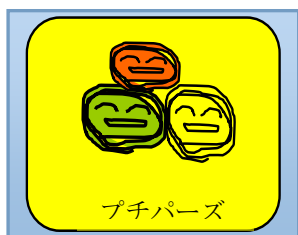
- 1、 参加申込書と、必要事項をご記入のうえ、知的障害福祉士の会、プチパワーアップセミナー事務局宛にメールにて、6月6日(土)までにお申し込みください。
お申込み、お問い合わせは「プチパワーアップセミナー」のホームページのフォームからお願いします。法人内で複数の参加者がいる場合は、一名ずつフォームに記入してお送りください。
- 2、 お申し込みをされた方には、6月9日(火)以降に、参加確認のご案内ならびに、お振込みいただく銀行口座をメールでご連絡いたします。振込手数料につきましてはご負担をお願いします。ご入金の確認が取れた方にはオンライン用のURL、参考資料等をメールにてお知らせいたします。なお、ご入金後のキャンセルにつきましては、ご返金致しかねます。
- 3、 お振込みは6月19日(金)までにお願ひ致します。

- 4、 先着順とさせていただきますので、定員を超えた場合には締め切り日前でも、お断りさせていただきます場合がございます。
- 5、 領収書は原則発行しておりませんので、振込時に発行される控えを領収書のかわりとさせていただきます。
- 6、 インターネットを接続できる機器をご用意ください。ZOOM 接続方法につきましては、ご自身にてご対応くださるようお願い致します。
- 7、 質疑応答を行うこともあるため、一人一端末でのご参加をお願いします。

プチパワーアップセミナーホームページ
二次元コードをご利用ください。



申し込み、お問い合わせはホームページ『お問い合わせ』よりご連絡くださいますようお願い申し上げます。また、申込みは『お申込みフォーム』よりお願い致します。



プチパズ 本人と支援者と社会とそれを取り巻く世界をあらわしています。会のイメージマークです。

澤先生からの一言

大阪府・京都府の特別支援学校教諭を経て、京都市発達障害者支援センター「かがやき」副センター長、短大の非常勤講師や入所施設のコンサルなど。現在、NPO 法人ピュアや引きこもり関係の NPO、地域生活支援センターに関わっています。

最も関心の深い分野はアセスメントです。「得手・不得手はどんなこと？」「自分で自分のことをどんな風に感じているのか？」ということをいろんな角度から知りたいと思っています。

原則的な対応と事例。ただ「発達障害白書 2026」にあるように現状の入所施設の課題も加味して問題提起できればと考えています。「強度行動障害を作らない」から「日々の生活のさまざまな役割や仕事」が奪われて(奪って)いないか？をともに検証できる場になればと、欲張りな事を考えています。